



ひらかわ

# 市議会だより

第12号

平成20年12月15日

発行

9月定例会



平成19年度決算認定。  
一般会計歳出総額160億4千200万円に。

## 目次

- ◆第3回(9月)定例会(概要).....2  
(審議した議案).....3~5
- ◆決算特別委員会.....6~9
- ◆議会を傍聴してみませんか.....10
- ◆一般質問(10議員).....11~16
- ◆もっと知って議会GIKAI.....17
- ◆議会の動き・編集室から.....18

特別出店!! 南九州市  
(友好親善交流都市)

## ひらかわ地産地消フェスタ 2008

11月23日(日)に健康センター内の特設会場において、地元の特産品・加工品の出店が勢揃いし、多くの市民で賑わい活気にあふれていました。

発行: 青森県平川市議会

編集: 平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6

TEL (0172)44-1111 FAX (0172)44-6988

メールアドレス: gikai@city.hirakawa.lg.jp



(原画 工藤哲彦)



# 第3回(9月)定例会

平成20年第3回議会定例会は9月5日から、18日までの14日間開催されました。

本定例会では、継続審査となっていた請願1件が採択された後、平成19年度一般会計などの決算を審査するため決算特別委員会が設置され、28件の決算について原案どおり認定されました。

また、人事案件2件については、原案どおり同意し、条例改正案6件、一般会計を含む8件の補正予算案は付託された常任委員会において、それぞれ慎重な審査の結果、いずれも原案どおり可決となりました。新規請願3件の議案については、1件が採択され2件が不採択となりました。

## 決算特別委員会設置

初日、会期を9月18日までの14日間と定め、会議録署名議員の指名、諸報告が行われました。

初めに、総務企画常任委員長より継続審査となっていた請願書1件(ポンプ自動車の配備についての請願書)について審査の経過と結果の報告があり、齋藤正明総務企画常任委員長報告のとおり採択されました。

外川市長のあいさつと議案の総括説明のあと議事に入り、提案理由の説明が行われました。

その後、決算特別委員会が設置され、委員長に佐藤雄委員、副委員長に齋藤政子委員が選任され

ました。

総務企画、建設経済、教育民生の各常任委員会及び決算特別委員会にそれぞれ付託となり、1日目の日程を終了しました。

5日目には常任委員会を開会し、6日目からは2日間にわたり一般質問が行われ、10人の議員が理事者側に対して考えをたしました。

8日目と休会3日をはさんで、12日目、13日目の3日間にわたり決算特別委員会を開会しました。

14日目の最終日には、平成20年度一般会計補正予算案、国民健康保険特別会計補正予算案及び介護保険特別会計補正予算案、条例改正案等の議案は原案どおり可決されました。

委員会に付託された請願3件のうち、1件が採択となり2件が不採択となりました。

追加提案された「平川市議会会議規則の一部を改正する規則案」1件と、「国営土地改良事業及び農政局の存続に関する意見書(案)」の提出について及び「議員の派遣について」は原案どおり可

### 会期日程

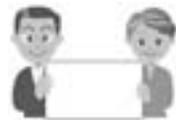
- 9月5日(金)本会議
- 9月6日(土)(休会)
- 9月7日(日)(休会)
- 9月8日(月)議案熟考のため休会
- 9月9日(火)常任委員会
- 9月10日(水)一般質問
- 9月11日(木)一般質問
- 9月12日(金)決算特別委員会
- 9月13日(土)(休会)
- 9月14日(日)(休会)
- 9月15日(月)祝日(休会)
- 9月16日(火)決算特別委員会
- 9月17日(水)決算特別委員会
- 9月18日(木)本会議

決されました。

その他、閉会中の各委員会の所管事務調査と、議会運営に関する事項等について継続調査とした旨の申し出があり、申し出のとおり決定し、全日程を終了しました。

## 条例改正案

●平川市表彰条例の一部を改正する条例案(全会一致 原案可決)  
表彰の期日について柔軟な運用を図るため。



## 年金から市県民税の源泉徴収制度導入！ ふるさと納税全額控除へ改正！

●地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案(全会一致 原案可決)  
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、議員の報酬の支給方法等に関する規定を、他の行

政委員会の委員等の報酬の支給方法等に関する規定から分離し、報酬の名称を議員報酬に改めるため。

●公益法人等への平川市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例案(全会一致 原案可決)  
公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に

関する法律の一部改正に伴い、公益法人認定法の規定による「公益法人(公益社団法人又は公益財団法人)」と区別する必要が生じ、関係条項を改めるため。

●平川市税条例の一部を改正する条例案(起立多数 原案可決)※委員会全会一致原案可決  
地方税法の一部改正に伴い、個人住民税における公的年金からの特別徴収制度の導入等により、関係条項を改めるため。

【委員会質疑】  
問 改正の主な内容について。  
答 来年度から65歳以上の年金受給者の方から、介護保険や後期高齢者医療と同じように、市県民税の税額を、年金から源泉徴収する制度になる。上場株式の売買と上場株式の配当金について地方税の税率が3%から5%に改正になる。

また、ふるさと納税に伴い、寄付金の税制が見直しとなり、所得控除であったものが、一定限度額まで所得税と合わせて全額控除となった。



い、引用されている条項を整理するため。

### 【委員会質疑】

問 利用状況はどうなっているか。

答 平成20年2月で、延べ利用人数は145名。1日平均利用人数は6・9人、実人員は31名である。

●平川市東部地区デイサービスセンター条例の一部を改正する条例案(全会一致 原案可決)  
介護保険法の改正に伴

介護度別では、要支援1が7名、要支援2が9名、介護1が4名、介護2が4名、介護3が2名、介護4は無し、介護5が1名である。

## 人事案件

人権擁護委員に

相馬正栄氏  
福士幸雄氏  
を任命

人権擁護委員 相馬正栄氏と福士幸雄氏の任期が、平成20年12月31日をもって満了するので、再任について意見を求め推薦するため。

住所 平川市碓ヶ関 住所 平川市新山

氏名 相馬 正栄 氏名 福士 幸雄  
生年月日 昭和17年5月7日生 生年月日 昭和19年3月28日生

住所 平川市碓ヶ関 住所 平川市新山  
氏名 相馬 正栄 氏名 福士 幸雄  
生年月日 昭和17年5月7日生 生年月日 昭和19年3月28日生

## 審議した議案

補正予算関係

一般会計予算総額  
148億7千277万2千円に

一般会計

予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億2359万9000円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ148億7277万2000円とする。

今回の補正の主な内容は、土地開発基金からの公有財産購入費1億3686万円の増額、国民健康保険特別会計繰出金420万円の減額、介護保険特別会計繰出金159万円の減額、(障害福祉費)一部事務組合負担金140万円の減額、診療所特別会計繰出金214万円の増額、指定こみ袋追加製造439万円の増額、猿賀小学校屋内消火栓配管改修工事費261万円の増額、各予算科目を通じて、人件費2077万円の減額などである。

(全会一致 原案可決)

【委員会質疑】

**問** 財産管理費の公有財産購入費について。

**答** 旧尾上町で所有していた庁舎の敷地、集会所、公園、農村公園等について供用開始しているが、未だに土地開発基金で土地を持っていたので、一般会計で買い取るための費用である。全部で2万5658平方メートル、1億3686万2000円。

**問** 衛生費の印刷製本費の内容について。

**答** 指定こみ袋の印刷費用である。こみ袋の在庫が不足となった販売店へ配布するためのストックである。

代、新屋町が所有していた山林である。

国民健康保険特別会計

予算の総額に、歳入歳出それぞれ8462万4000円を追加し、総額40億9966万1000円とする。(全会一致 原案可決)

介護保険特別会計

予算の総額に、歳入歳出それぞれ3347万5000円を追加し、総額24億5769万3000円とする。(全会一致)

原案可決)

国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

予算の総額に、歳入歳出それぞれ214万8000円を追加し、総額3億8343万9000円とする。(全会一致 原案可決)

学校給食センター特別会計

予算の総額から、歳入歳出それぞれ18万8000円を減額し、総額3億8479万1000円とする。(全会一致 原案可決)

水道事業会計

収益的収入に、繰出基準等の均衡に伴い、高料金対策繰入金211万9000円増額、広域化対策繰入金の融資分278万3000円減額し、合わせて66万4000円を減額する。収益的支出については人事異動に伴う人件費520万2000円増額。また、資本的収入について広域化対策繰入金の元金分104万7000円増額する。(全会一致 原案可決)

【委員会質疑】

**問** 高料金対策補助金と広域化対策補助金の内容について。

**答** 国が定めている繰出基準があり、資本費単価が1立方メートル当たり174円に対し、当市では203・8円である。差額の約30円に対して国が交付税措置をするものが高料金対策である。

広域化対策は、従来の国の補助率が高い時で3分の2あったものが、だんだん下がってきている。その補助率を埋めるために、起債と当初高かった利息分と元金分を国が補てんするというものである。

下水道事業会計

収益的支出について人事異動に伴う人件費68

専決処分報告

7万円を減額する。(全会一致 原案可決)

■草刈り業務中の事故に係る損害賠償を定めることについて

概要 平成20年7月9日

平川市河川敷公園(松崎広場)の草刈り業務による飛石が自動車のリヤガラスを直撃し損壊した。

■草刈り業務中の事故に係る損害賠償を定めることについて

概要 平成20年7月15日

市有道路(尾崎)の草刈り業務により、防風ネットを破損した。

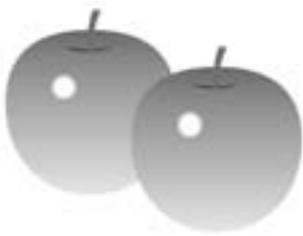
議員提出議案

◆平川市議会会議規則の一部を改正する規則案(全会一致 原案可決)

地方自治法の一部改正に伴い、条項の整理が必要となつたため。

◆議員の派遣について(全会一致 原案可決)

青森県市議会議長会主催県市議会議員研修会  
期日 10月30日  
場所 弘前市



請願書

●ポンプ自動車の配備についての請願書(採択) ※継続審査

●りんごジュースなど加工品の原料原産地表示の義務化を求める請願書(賛成少数 不採択)

●ミニマムアクセス米の輸入中止と、価格保障を軸にすえた「減反から増産へ」の農政の転換を求める請願書(賛成少数 不採択)

●国営土地改良事業及び地方農政局の存続に関する意見書の提出を求める請願書(採択)

意見書提出

◆国営土地改良事業及び地方農政局の存続に関する意見書(案)の提出について(全会一致 原案可決)

農業の持続的発展を支える基幹的な農業水利施設については、国民に対する食料の安定供給を確保し、地域の農業農村を振興する重要な基盤であることの観点から、引き続き国が責任をもって管理及び整備を着実に実施することなどを求める意見書である。

陳情書

要望書等

(配布)

●保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める陳情書

●新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について

話題

topics

未来の議員？  
議長？

青森県  
市議会議員  
研修に出席

◀講師 古賀 稔彦氏



▶他市会議員の方々と一緒に熱心に講演を聞いてきました。

金田小学校3年生が10月29日に議場を見学に来ました。

総務課小田桐行政係長の説明を、議員席などに座りながら一生懸命メモしていました。

先生の「将来議長になりたい人？」の質問に、たくさんの子供たちが手をあげていました。

10月30日に、弘前市ホテルニューキャッスルで行われた研修会に、議員19名が派遣されました。「人生の教科書」という演題でオリンピック金メダリストの柔道家古賀稔彦氏の講演を聴き、「菊と紅葉まつり」を視察しました。

# 一般会計 額は161億円



佐藤 雄 委員長

## 一般会計

決算特別委員会（佐藤雄委員長、齋藤政子副委員長）は、9月12日、16日、17日の3日間にわたり、平成19年度決算について一般会計を含む28会計を審査し、いずれも原案どおり認定することに決まりました。  
ここではその中の質疑の主なものを要約して掲載します。

### 歳入全般

**問** 市税について、不納欠損の額及び収入未済額を少なくするためには。

**答** 今回収入未済額が増えた部分は、所得税（国税）から住民税（市県民税）に税源が移譲されたためであり、実質的には徴収率は上がっている。しかし、調定で2億円以上増えているため徴収率が上がっても、収入未済額が増えてしまう。毎月納税相談日を設けており、職員も出向いて今後の対策、分納などをお願いしている。

**問** 頑張った部分にプラスアルファの交付税措置をするという「頑張る地方応援プログラム」の金額はいくら加味されているのか。

**答** 普通交付税の中に「頑張る地方応援プログラム」の分として3000万円入っている。当市は少子化対策のためにこの増分を充てるということとで申請し、いろんなプログラムを作成しながら広報に掲載し、その事業の効果を図るの指針に従いながら3000万円を得ている。

るのか。

**問** 保育料について①滞納状況について。②滞納している転出者の追跡はどうなっているのか。③滞納が始まって滞納が数カ月続いた場合どのような対策をとっているのか。

**答** 滞納額1729万590円、保護者の実人数は73名。転出先もわかっている。納付書は送付して収納・納付を促している。収納策の中で、職員が訪問して納付を促す場合や、各手当支給の際、窓口払いにして本人の承諾を得ていくらかでも納付をしていただくという措置をしている。

### 総務費

**問** 市長交際費について予算額は200万円であるが、決算額は145万円。まだ圧縮は可能か。

**答** 使わないように努力しているが、いろいろな御案内などがあるので、これ以上は無理だと考えている。150万円は確保しなければならぬと考えている。

### 民生費

**問** 後期高齢者医療制度

**問** 弘前地区環境整備事務組合負担金、黒石地区清掃施設事務組合負担金が前年と比べると減額し

### 衛生費

**問** 緊急通報体制整備事業（福祉安心電話）委託料の概要と協力員の研修について。

**答** ひとり暮らしや高齢世帯などに電話を設置し、県の方へ事故が発生した場合、自分で通報すると付近にいる協力員（見守りの方）が県からの連絡を受けて訪問をし、安心・安全を確保する仕組みとなっている。対象者は平成20年3月末現在で高齢者単身世帯が95、高齢者の夫婦世帯が2、障害者世帯が3。社会福祉協議会に委託しているため、協力員の研修については協議しながら進めていきたい。



対応システム委託料の内容について。  
**答** 電算で、税や対象者の情報（住民基本台帳や税務課の情報）を県の実施している広域連合へやりとりするシステムの改修や保守業務である。



しをいただいた。  
また、平川病院という部分はこれで終わりになる。

### 農林水産業費

**問** どうして尾上地域では財産区がなく、このような縁故町会交付金があるのか。

**答** 旧尾上町の条例に基づいて町に6割町会に4割と、ある程度取り決めをしていた。合併の際、それをそのまま引き継いだ形で平川市の条例ができています。そのため、この交付金を支出している。

### 土木費

**問** 公園管理委託料について前年から4万円の減額である。計画、金額は持続していく予定なのか。

**答** 集中改革プラン、行政改革大綱に基づけば、だんだん減らしていくべきとの考え方がありますが、その辺をもう一度財政と協議をして決定していきたいと考えている。

### 消防費

**問** 救急救命士講習会負担金の内容について。

**答** 救急救命士は特定行為などを行うので、資質向上を目的として、九州の救急振興財団で研修する時の講習会負担金である。

### 教育費

**問** 国際交流事業について317万円の決算額である。①何名派遣して1人当たりの自己負担額はどのくらいか。②行かない人たちに對してどういう国際交流の教育をしているのか。

**答** 派遣については、中学生10名と引率2名の計12名で行っており、267



平成19年度 国際交流の様子

万8000円。自己負担についてはパスポートなど含まれていない部分もあるが、この中では1人10万円程度である。多くの子供たちに国際交流を体験させるために、12名を受け入れし各中学校で交流をしている。行くのだけが国際交流ではないと考えている。低いコストで多くの子供たちに触れ合う中で国際交流の芽が育つことを期待している。また、帰ったら感想や写真のついた報告書を作成し、各学校、関係団体に配布している。

**問** ボイラー煙突石綿調査委託料の結果について。

**答** 危険が想定された3校を実施した。金田小学校焼却炉では検出されなかったが、本年度すでに撤去している。竹館小学校は問題なく安全である。松崎小学校の煙突については石綿が検出されたが、煙突内部で練りこまれている状態で飛散の恐れはないという結果である。

**問** 運動広場(尾上)維持管理委託料14万7600円と同じく撤去工事336万円とあるが、早急に工事すれば管理料はかかる

**答** なかったのではないかと。弘南鉄道株から土地を借りて公園を整備したもので、毎月土地料を払っていたが、長年使用してきた経緯もあるため、本年度をもって返還するというところで、夏場は市民の方々に使用してもらい、1月から3月にかけて撤去工事を行い、更地にして返還したため管理委託料が発生したものである。

### 平成19年度 各会計の決算状況

会計名		収入額	支出額
特別会計	一般会計	161億 6,792万 0千円	160億 4,212万 4千円
	国民健康保険	43億 6,381万 3千円	43億 5,083万 5千円
	老人保健	33億 8,708万 8千円	33億 8,708万 8千円
	介護保険	27億 1,341万 8千円	26億 5,162万 6千円
	葛川診療所	6,783万 1千円	6,783万 1千円
	学校給食センター	3億 9,620万 6千円	3億 9,620万 6千円
	尾上地区住宅団地温泉事業	926万 6千円	735万 9千円
	簡易水道	1,043万 5千円	1,043万 5千円
	下水道	8億 4,441万 7千円	8億 4,441万 7千円
	農業集落排水	3億 942万 6千円	3億 942万 6千円
企業会計	平川診療所	2億 5,341万 8千円	2億 5,341万 8千円
	水道事業	6億 2,122万 8千円	6億 471万 1千円
	公共下水道事業	6億 9,373万 9千円	10億 7,968万 6千円
	農業集落排水	3億 1,456万 7千円	2億 5,278万 9千円
	農業集落排水	2億 1,026万 4千円	2億 3,186万 9千円
農集排水	2,971万 3千円	3,384万 7千円	
農集排水	822万 9千円	1,338万 5千円	

千円未満四捨五入。

### 討 論

#### 反対論

齋藤 律子  
議員

市民にとって今回の決算は国の税制改革による定率減税廃止、住民税増税などによる負担増、地方行革の推進や合併の調整・再編という名のもとに行われ

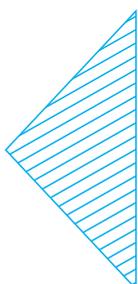
#### 賛論

葛西 清仁  
議員

た事業の縮小や廃止による予算削減など、暮らしへの重圧が加えられ、一層生きづらさを増す結果となった決算と言わざるを得ない。

自主財源23%、依存財源77%という厳しい状況の中で基金に7000万円、繰越金として5500万円ほど残せたというのは最小の経費で最大の効果を上げた結果である。財政の健全化という観点から考え賛成するものである。今後も市民、特に弱者のことを忘れず執行してほしい。

### 特別会計



国民健康保険

**問** 加入世帯の概要と、短期被保険者証世帯数・資格証明書の発行世帯数・滞納世帯数について。

**答** 平成20年3月末現在被保険者数は6976世帯1万5881人。

短期被保険者証、資格証明書の発行世帯数は平成19年7月末現在で短期384世帯、資格証明書66世帯。

ちなみに平成20年7月末現在では短期380世帯、資格証明書48世帯とやや減の傾向にある。滞納世帯の延べ世帯数は出していない。

討 論

反対 討論

齋藤 律子 議員

払うのに大変な国保税となり、払いたくても払えない。生計費を生み出せない中で、重税に、払う側の能力がみつからない現状である。

後期高齢者医療制度の創設、計画等の開始にかかわる準備的経費の執行もされているた

め、賛成を見送る。

賛成 討論

工藤 竹雄 議員

国保税の高い、安いではなく、維持することが大きな課題である。後期高齢者医療制度自体も、かなり保険料も安くなり、負担割合も明確になったという意味から、また、この制度を生かさなくてはならないという観点も含めて賛成するものである。

介護保険

**問** 財政安定化基金貸付金2000万円を借りて、公債費財政安定化基金償還金で2833万5666円返している。財政的な現状と見通しについて。

**答** まさに精算して借りているという状況で、運営が大変厳しい。サービス量を適切に見込んで、借りた分のお金を保険料に上積みするかを精査しながら、第4期の介護保険事業及び保険料を設定していかなければならぬ

賛成 討論

工藤 竹雄 議員

い。第3期で借りた分を返して、新たに借りないような事業計画・事業運営の展開をしていかなければならないと思っ

**問** 要介護4、5の認定者数について。

**答** 平成20年3月で1号被保険者、2号被保険者合わせて要介護4は218名、要介護5は198名となっている。

討 論

反対 討論

齋藤 律子 議員

地域包括支援センター設置や、国が言う「元気な老人をふやす」という介護予防事業が組み込まれており、今まで受けていた介護サービスが受けられない「介護の取り上げ」や「介護サービスの制限」が進んでいる。公的なサービスの制限により、市民をますます不安に落として入れる制度となっている。



**問** 学校給食センター、尾上学校給食センターでは調理機器点検委託料となつているが違いがあるのか。

**答** 内容は同じ形になる

とは思うが、設備の規模・形態が給食センターで違うので、その点若干の違いがでてくる。

**問** 収入未済額の内容と、払えない人たちの状況をどのように把握しているのか。

**答** 平成19年度(現年度分)が38万2950円、過年度分が75万3050円。現年度分は13名、過年度分については9名である。

調査したところ、課税上支払い能力があると思うが、給食に対する保護者の意識が若干低い方もいる。「義務教育なのでただではないか」というような誤解をしている父兄に対して趣旨を説明しているが、同一の父兄が2人いれば2人分滞納となる。子供には全く問題ないので、保護者の理解を求めていくしかない。

**問** 給食費の算定方法について。

**答** 基本的には賄材料費、原材料費を給食費としている。その他人件費、光熱水費、公債費等は、一般会計から繰り入れをしてもらっている。

下水道

**問** 岩木川流域下水道維持管理負担金について十分吟味しているのか。

**答** 過去に負担金の徴収についていろいろ問題があったが、平成18年度から各市町村の有収水量をベースとして案分して精算している。平成19年度の精算については、平成20年度の9月頃に最終的な精算となるよう進めている。当初の負担割合はもう少し低かったが、各市町村の有収水量によって各年度で違うので、1立方メートル当たりの単価は71円66銭で負担金を納めている。



## 議会を傍聴してみませんか

皆様の1票で選んだ市議会議員の活躍の場、市政方針や考え方を知ることができる場・・・それが本会議や各委員会です。

市長を初め副市長、教育長などの理事者が出席していますので、どのような方針や考え方で市政が進められているのか知ることができる身近な場です。

どなたでも傍聴することができます。(児童及び乳児は傍聴席に入ることはできません。ただし、議長の許可を得た場合に入ることができます。)

9月議会から、傍聴者の皆様にアンケートをお願いしております。  
率直なご意見をお聞きしたいと思っておりますのでご協力お願いいたします。



◀ 壇上からの一般質問

### 【本会議の傍聴方法】係員の指示に従ってください

1. 本会議当日、本庁舎（旧平賀町役場）5階議会事務局においでください。会議は10時から始まります。※会議の日程は議会事務局またはホームページで確認してください。
2. 受付簿に住所・氏名・年齢を記入し傍聴席に入ります。（傍聴席以外は立入禁止です。）
3. 一般傍聴席は34席（報道席は含まない）と限られているため先着順となります。（団体の場合は、あらかじめ事務局にお問合せください。）

### ◆次の方は傍聴席に入る事ができません。◆

- ・銃器その他危険なものを持っている者。 ・酒気を帯びている者。
- ・張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者。
- ・笛、ラッパ、太鼓その他楽器の類を持っている者。
- ・その他会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる者。



### ◆傍聴席では次のことを守ってください。◆

- ・議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- ・議論し、放歌し、高笑い、その他騒ぎたてないこと。
- ・はち巻、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
- ・帽子、外とう、えりまきの類を着用しないこと。
- ・飲食または喫煙をしないこと。 ・みだりに席を離れたり不体裁な行為をしないこと。
- ・携帯電話は、電源を切ること。
- ・その他、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないこと。



### ◆禁止されていること。◆

- ・傍聴人は傍聴席において写真やビデオ等を撮影したり録音等をしてはいけません。

平川市議会では、皆様をお待ちしています。定例会は3月、6月、9月、12月です。  
お問合せは、平川市議会事務局（44-1111内線1511）まで！！



第3回（9月）定例会 一般質問傍聴席

# 一般質問で市政をたただす

●9月定例会では、10日（水）と11日（木）の2日間にわたり、10人の議員により一般質問が行われました。  
●ここでは質問及び答弁の内容を要約して掲載しております。

「ひらかわ市議会だより第11号のおわびと訂正について」  
11ページ、齋藤剛議員の一般質問「向陽地区にある野積みされた古タイヤの保存方法と今後」についての市長回答において、誤解を招く表現となったことについて、おわびと訂正をいたします。  
11ページの下から3段目「弘前の農家と売買契約が成立し、今年の冬までに撤去される予定。」とありますが、150000本程度その農家が引き取るという内容であり、すべてのタイヤが撤去されるものではありません。今後とも表現等につきましては、十分に注意をいたしますので、よろしくお願ひします。

## 1. 古川 敏夫 議員

〔一括質問方式〕

1. 福祉行政について
2. 地域活性化事業について

## 2. 福士 恵美子 議員

〔一括質問方式〕

1. 自殺予防対策について
2. 電算システムについて
3. 環境問題について

## 3. 對馬 實 議員

〔一括質問方式〕

1. 防災対策について
2. 税徴収について
3. ふるさと納税について

## 4. 齋藤 剛 議員

〔一括質問方式〕

1. 健康第一の市を目指して降ひよう被害について

## 5. 佐々木 利正 議員

〔二問一答方式〕

1. 平川市消防署について  
(平川市消防機関に問題はないか)

## 6. 工藤 竹雄 議員

〔一括質問方式〕

1. 猿賀公民館付近の道路等の整備について
2. 教育行政について

## 7. 小田桐 信勝 議員

〔二問一答方式〕

1. さるか荘、ふるさとセンターについて

## 8. 大川 登 議員

〔二問一答方式〕

1. 景気対策について
2. 総合運動施設の見直しについて
3. 都市計画法改正に伴う旧尾上町の旧法既存宅地の扱いについて

## 9. 今井 章也 議員

〔一括質問方式〕

1. 平川市の老人介護施設等について
2. 旧平川病院について

## 10. 齋藤 律子 議員

〔二問一答方式〕

1. 尾上学校給食センターにおける委託炊飯について
2. 非核平和都市宣言について
3. 福祉行政について
4. たばこの分煙について
5. 農業問題について

# 国民年金受給方法について市民に周知を！

## ○国民年金制度○介護保険の現状と今後の方向○地域活性化事業



古川 敏夫 議員

### 国民年金繰上げ請求・繰下げ請求の周知

古川 国民年金は65歳から受給するが、減額して60歳から受給もでき、逆に65歳を過ぎて受給せず、延期して増額する方法も選択できることを一般の方、特に農家の方は知らない人が多い。また65歳に到達しないと受給



元気いっぱいの高齢者軽スポーツ大会

古川 当市の第3期（平成18～20年度）の現状と第4期（平成21年度）の見通しについて。市長 平成20年2月1日現在における高齢化率は25・82%。要介護認定率は22・18%、県内で3番目に高い。平成19年度の保険

### 介護保険事業の第4期計画について

できないと誤解している人が多い。市では、周知する方法をどのように考えているのか。市長 「広報ひらかわ」で国民年金のしくみについては連載しているが、繰上げ・繰下げ請求についてはまだ掲載していない。次の広報で周知したいと思っている。また、年金をもらう人たちも、年金にもっと関心を持つて判断してほしい。

### 平賀駅前通り電線地中化構想実現に向けて

古川 8月25日に平賀駅前商店通り電線地中化促進実行委員会を結成した。実現に向け総合プランに組み入れてほしい。市長 担当部署と協議しながら事業計画が出た段階で、県に要望・要請する場合、長期総合プランに組み入れる判断をしていきたい。

# 環境問題に取り組みエコ通勤推奨を！

## ○自殺予防対策○電算システム（三菱電機）○環境問題



福士 恵美子 議員

### 当市における自殺予防対策の現状

福士 県内の自殺者は507人で、前年より7人増加している。①当市の自殺者の人数とその原因について。②予防対策は。市長 平成19年度の把握している人数は16人。担当部では、その原因までは把握していない。警察庁では全国的に1番多い原因はうつ病で、次に身体の病気、多重債務と

発表している。市民生活部長 原因の第1位うつ病対策については県立保健大学と連携して身近な相談窓口、リーフレットを作成し、8月1日に毎戸と企業に配布して、相談体制は確立している。今年5カ所で「心の健診」を実施し、必要な方には専門機関を紹介して治療するよう指導している。「心の健康教育講座」を実施し、地域のみなさんと予防に取り組みたいと考えている。

### 三菱電機株のシステム保守終了、撤退検討による影響



### エコ通勤・マイ箸運動

福士 職員の健康や二酸化炭素排出削減のため、エコ通勤を推奨し、ノーカーデー設定や、マイ箸を使用するマイ箸運動に参加し、環境を考えると、そこから取り組む考えは。市長 環境問題も含めてノーカーデーは賛成である。部長会議等で、検討していきたい。環境・ごみ問題を考えるとマイ箸運動が必要であると十分理解できる。

自主防災組織結成・育成をし、防災意識の高揚を！

○防災対策・公共施設の耐震性○税徴収（滞納・徴収支援）○ふるさと納税



対馬 實 議員

防災対策

対馬 ①市民防災意識高揚のためにも自主防災組織の結成と育成について  
②災害発生時に地域住民の避難場所や活動の拠点となる施設の耐震性は。市長 残念ながら現在自主防災組織があるのは



8月31日に平川市で行われた青森県総合防災訓練

対馬 ①税目別滞納額と前年度比較について。  
②滞納整理の取り組みは。企画財政部長 平成19年度決算で一般会計市税1億5617万円前年比1.7%増。国民健康保険

対馬 ①税目別滞納額と前年度比較について。  
②滞納整理の取り組みは。企画財政部長 平成19年度決算で一般会計市税1億5617万円前年比1.7%増。国民健康保険  
ふるさと納税制度  
対馬 しくみが十分理解されていないのではないかと。当市では、この制度で得た収入を、長期総合プランのどのような事業に活用するのか。総務部長 制定されて間もない制度のため市民に十分浸透していないことは事実。今後より一層PRに取り組みたい。総合プランの中の重点プロジェクト事業を優先させて活用したい。  
対馬 良いアイデアを持って工夫していただきたい。

幼い頃からカロリー計算できる環境づくりで健康第一の市に！

○健康第一の市（食の安全・安心）○降ひょう被害



齋藤 剛 議員

カロリー摂取量を計算できる環境づくり

齋藤 市内飲食店でメニューと共にカロリー表示をしたり、学校給食のカロリー表示をして子供たちに関心を持たせ健康のまちを発信する考えは。当市の企業が「カロリーアンサー」というカロリー測定器を發明して特許を取得して



アグリアスで販売しているひょう害リンゴ（ひょう太君）

対馬 ①被害はリンゴだけではないと聞いているが被災  
降ひょう被害の詳細と被害リンゴの販売  
齋藤 ①被害はリンゴだけではないと聞いているが被災

対馬 ①被害はリンゴだけではないと聞いているが被災  
降ひょう被害の詳細と被害リンゴの販売  
齋藤 ①被害はリンゴだけではないと聞いているが被災

広域消防の体制で統廃合によるスリム化が懸念される。安全・安心を！

○平川市消防署（職員の勤務状況）○弘前地区消防事務組合との今後



佐々木利正 議員

平川市消防署の勤務状況

佐々木 ①職員の勤務体制は。②労働基準法は守られているのか。

市長 51名で災害出動に備えている。勤務時間は署長・副署長を除いた49名の職員は午前8時30



平川市消防本部・消防署

で最低6名の非番職員を招集して続発火災に備えている。その他救急業務3名、通信業務用に2名が消防署に残るため、不在になることはない。

近隣の消防署との応援体制や広域化について

佐々木 一つの消防署で対処しきれない事態が起こった場合について。

消防長 青森地域広域消防事務組合、黒石地区消防事務組合、弘前地区消防事務組合、十和田地域消防事務組合と火災・救急・救助・風水害その他の内容で相互応援協定を締結している。

佐々木 碓ヶ関地域分として弘前地区消防事務組合へ約1億円負担金を支出している。広域になった場合の負担金は。

市長 県では平成24年度を目標に消防の広域化を推進しているが、計画はそこまで進んでいない。

佐々木 広域化による合理化で統廃合される恐れはないのか。

市長 今後どうなるか明言はできないが、お互いに残してほしいのであれば、努力しなければならぬと思うている。

猿賀公民館付近の境界を明確にし、道路・側溝など整備を！

○道路等整備（猿賀公民館付近）○教育行政（奨学金貸与条例・滞納）



工藤 竹雄 議員

猿賀公民館付近の道路等の整備

工藤 ①敷地境界は明確であるか。その敷地面積は。②企業所有の土地を購入し、道路整備と側溝設置の考えについて。

市長 昭和49年に旧尾上町に国土調査が入り昭和51年に分筆登記がされ



猿賀公民館付近の道路：正面は重機置場。道路は砂利で、右側は、リンゴ畑につながっている。

ている。

公民館敷地として地積3871平方メートル。境界線の杭は、今はほとんどない状態である。

企業名で登記されている道路敷地について、購入することはやぶさかでないが、旧尾上町議会でもその土地について質問している経緯がある。なぜ現在の状態であるのか理解できない。非常に複雑な問題が絡んでいるようである。企業と早急に話し合いをしながらか、この問題の解決に努めたい。

工藤 十分、各関係者と立会いのものと円満に解決していただきたい。

奨学金貸与条例と滞納について

工藤 ①返還完了の期限を過ぎた滞納者数と

金額は。②連帯保証人を増やすことについて。

教育委員会事務局長 平成8年以前の滞納者は4名、滞納額116万5700円。

教育長 条例では「2人以上の連帯保証人」となっているので増やす事は可能であるが、利用しづらくなることも考えられるため、今のところは考えていない。

工藤 滞納をなくす今後の対策について。教育委員会事務局長 文書による催促、戸別訪問等を行い、方法についても本人と協議し月賦償還等に応じるなどの努力をしている。奨学金を借りる子供たちにもう少し自覚を持っていただくように、署名だけでなく誓約書、本人に直接会うことも必要かと考えている。

学校等に推薦状を書いてもらう際にも趣旨を理解していただくようお願いしていきたい。

# 安心・安全な施設にして利用率向上を！

○さるか荘、ふるさとセンター（安心・安全な施設に、指定管理制度移行状況）



小田桐信勝 議員

## 安心・安全な施設

小田桐 ①平成2年に竣工したころは問題にならなかったが、食の問題や施設・設備の関係、何より高齢者や身体の不自由な方のために、安心・安全な施設にして入浴できるように、さるか荘に手摺り



さるか荘浴室（女）：浴槽や露天風呂、階段に手摺りがつき、安心して入れるようになりました。

をつけ、利用率向上につなげる考えは。②送迎バスを考えて利用率向上と経営改善について。③ふるさとセンターのダムフェー

ター（配膳などを運ぶエレベーター）が故障しているが修繕の考えは。市長 お客様がふえて手摺りがなくて困るとい

う時代の変化であれば当然対処することはやぶさかでない。送迎バスについては、特定の地域だけ優遇することは難しい。今は考えにくいと判断している。

## ダムフェー

ターについても、使うのなら修繕も必要だがお膳を運ぶようなお客様が入っていないと聞いていますので、今後の状況を見ながら判断したい。

# 国の緊急経済対策もストップ、現況についての考えと施策を！

○景気対策○総合運動施設の計画○都市計画法改正（尾上地域）



大川 登 議員

## 原油高騰による物価高騰不景気に対する対策

大川 市としての対策について。市長 一市町村で議論するのは難しい。国の経済対策に連動して、当市でも何かやれると考えてい

断している。ダムフェーターについても、使うのなら修繕も必要だがお膳を運ぶようなお客様が入っていないと聞いていますので、今後の状況を見ながら判断したい。



第2期総合運動施設の計画用地

大川 市民運動会、小体連で、競技場の古さと狭さを感じたが施設の具体的な計画と時期について。市長 合併した段階で野球場については尾上の野球場を使用すべきということ

だが、まだ打ち出されていない。市民のために何かできることがあれば、厳しい財政状況ではあるが、お手伝いしていかなければならぬと考えている。

大川 今年も「福祉灯油」は考えているか。市長 12月議会に向けて、前向きに検討させていた

## 第2期総合運動施設計画の見通し

で、計画は消えた。グラウンドだけにすると、かなり用地が残ることになるが、その後の用地についてはつきり決定していない。平成21年度基本設計、平成22年度実施計画、平成23、24年度の2年間でグラウンドを完成させたいという構想・計画を立てている。

## 都市計画法改正による緩和地域の指定

大川 既存宅地確認制度が廃止され、県の条例により緩和地域という指定となり、条例で定めた市街化調整地域には建築できるようになってくるようにしているのに、尾上地域は緩和地域に指定されていない。緩和地域の指定を受け、建築可能とするには。建設部長 平川市都市計画法施行条例により、指定に向けて来年度の予算要求をしていきたい。

# 旧平川病院の空室を活用し、介護事業で施設待機者解消を！

## ○老人介護施設○旧平川病院



今井 章也 議員

市内老人介護施設の状況と介護保険料基準額について

今井 ①当市の市介護保険料基準額は4200円だが、県内の保険料の状況について②来年度の保険料額の見込みについて。③市内介護施設の概要及



現在使用されていない旧平川病院の病棟

護保険等運営協議会において十分審議をいただき適切な保険料を設定したい。介護老人福祉施設は特別養護老人ホーム「さわやか園」定員50名待機者46名、「緑青園」定員75

び待機者について。

市長 青森市4256円、弘前市5285円、八戸市4800円、十和田市5770円、三沢市4995円、五所川原市5000円、つがる市4600円、黒石市4134円。県内10市の中では9番目であり、県内40市町村の中では35番目である。現在より高くなることは確かだが、どれくらいになるという発表の段階に至っていない。具体的な額が出た段階で

利用する考えは。

## 旧平川病院の空室利用及び今後の活用

名待機者174名。介護老人保健施設は「のぞみ」定員100名待機者23名、「つがる」定員80名待機者14名、「二笠ケアセンター」定員100名待機者31名。介護療養型医療施設は「須藤病院」の定員24床。グループホーム11施設の総定員618名待機者37名（8月1日現在市民生活部調査）であり、市内施設待機者数は325名となっている。

今井 多くの待機者がいるが各施設は満杯。希望を叶えるためにも空室を活用して介護事業に利用

市長 当初はそういう考え方もあったが、いろいろな問題がでてくる可能性がある。今井議員の考えは十分理解できるが、もう少し時間をかけなければならぬと思っている。市民のためにどうすればいいのか検討させていただきたい。

# 尾上学校給食センターの米飯について自前炊飯の早期実施を！

## ○学校給食○非核平和都市宣言○福祉行政○たばこの分煙○農業問題



齋藤 律子 議員

## 尾上学校給食センターの委託炊飯から自前炊飯実施早期実現を

齋藤 8月12日に開催された学校給食運営委員会の結果と地元の水を使った温かい米飯給食の早期実施について。

教育長 運営委員会で十分審議していただき、安全面、食品衛生法上の諸問題もクリアしているの

ほしいとの報告を受けている。教育委員会でも早期実施に向け、具体的に計画を進めたいと考えている。

齋藤 地産地消にも大きく貢献するし、給食費の割高も解消されるので万全を期していただきたい。

## 福祉行政

齋藤 ①妊婦健診の14回実施について。②父子家庭に対する支援・手当ての実施について。

市長 多少市の負担があっても国が14回まで助成対象にする方針であれば実施すべきと判断している。

齋藤 当市の加入率は45・8%で、うち霜・ひょう関係の加入率は4・5%（県の資料）である。これを50%、15%と高めなければならぬが、加入率促進の対策は。



市民生活部長 父子家庭について「ひとり親家庭の医療費の助成」や、母親が死亡した場合、子供の入学・卒業時に祝い金を支給する「遺児入学祝い金制度」を実施してい

る。雇用形態や労働条件などの悪化により父子家庭にも行政の支援をすべきとのことであるが、今後国・県、他市町村の動向を見ながら対処したい。

## 果樹共済加入促進について

市長 県の霜・ひょう害に対する支援の条件として定められているので、補助金をもらう農家は十分理解して、その覚悟で補助金を受けるものと理解している。しかし、加入するには「掛け金が高い」「加入しにくい」など農家の話もある。県に対して要望もしているが、国に対しても、もっと簡単に加入でき、掛け金が安い方法を陳情している。

# もっと知って 議会GIKAI

vol. 1

## 1. 市議会(しぎかい)とは？

もっと議会を身近に知っていただくために、これから5回にわたって「もっと知って議会GIKAI」を掲載することになりました。今回は第1回目です。  
※小学生も読める文章にしています。

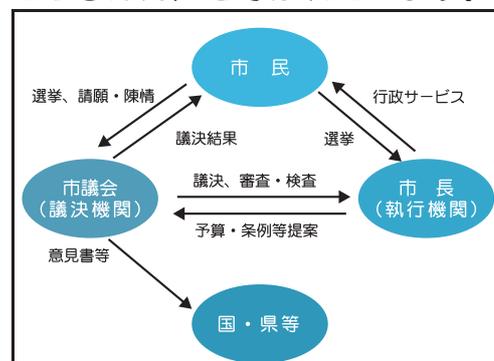
平川市が快適(かいてき)で、住(す)みよい「まち」にするためには、市民がみんなで話し合い、どのようなことをしたらよいかを決めて、行(おこな)っていくのが理想(りそう)であり、地方自治(ちほうじち)の基本(きほん)です。

しかし、3万人以上いる市民が一か所に集まって話し合うことは出来(でき)ないので、市民の中から選挙(せんきょ)により、代表者(だいひょうしゃ)を選(えら)んで市民に代わって話し合ってもらする必要があります。この代表者が、市長(しちょう)と市議会議員(しぎかいぎいん)です。

市議会は、選挙によって選ばれた議員によって組織(そしき)され、住民の意思(いし)を代表して、議決(ぎけつ)によって団体としての市の意思を決定することから議決機関(ぎけつきかん)と呼ばれています。

これに対して、市長及び教育委員会等は、議会の議決により決定されたことに基(もと)づいて、実際に行政サービスを提供することから執行機関(しっこうきかん)と呼ばれています。

市議会と市長は、お互いに独立した立場から協力しあって、市民生活の向上に努めています。市議会は、市議会議員が集まって市民全体の幸福(こうふく)のために、どんな仕事をしたらよいかを相談(そうだん)して決めるところです。



### ◆市議会のしごと◆

議会が、市長や議員から提出された議案などを審議して、それに対する意思を決めることを「議決」といいます。議決には、団体としての平川市の意思を決めるもの(予算や条例など)と、意見書や決議など市議会の機関意思を決めるものがあります。

市議会では、おもに次(つぎ)のようなことをしています。

- 市のきまり(条例(じょうれい))を決めたり、廃止(はいし)すること
- 市のお金をどのように使うか(\*1予算(よさん))を決めること
- 市のお金が正しく使われているか(\*2決算(けっさん))、市の仕事が正しく行われているか調(しら)べたり、意見(いけん)を言ったりすること
- 副市長や教育委員、監査委員などの選任(せんにん)に関すること

※1 予算：市の活動計画案を市長が作成し、その成立を住民の代表者の議会にかけます。

※2 決算：予算の執行結果。決算を調製するのは収入役で、市長は監査委員の審査を受けた意見を付けて議会に提出します。

次回の

「もっと知って 議会GIKAI」

の内容は……

「議員とは？」

Vol.2

です！

